

# 令和6年度 学校自己評価システムシート (富士見高等学校) W20

目指す学校像	自ら学び考え、仲間や地域と協働して課題に果敢に挑み、将来社会で活躍できる生徒を育成する学校
--------	---

重点目標	1 主体的に学び考える力を修得するため、実感を伴う学びのある授業改善を行う。 2 探究活動、外部連携、キャリア教育を通して、意欲をもって挑戦をする機会の充実を図る。 3 仲間への思いやり、学校への愛着を高めるため、活気ある学校行事、部活動を推進する。
------	---

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	名
	生徒	名
	事務局(教職員)	名

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。

※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学 校 自 己 評 価							
年 度 目 標				年 度 評 価 ( 月 日 現 在 )			
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策
1	[現状] 令和5年度より大学進学に特化したクラスの設置を行い、目標を持って取り組む生徒がさらに増えてきている。しかしながら、主体的に学び考える力を修得するまでには至っていない生徒も多い。 [課題] ・生徒の学習の習慣性とモチベーションを高め、主体的に学び考える力の育成を図る必要がある。 ・生徒が実感を伴うことのできる授業改善に取り組む。	①生徒が主体的に学び考える取組の実施 ②学びを実感することのできる授業の実施に向けた指導方法の改善と工夫	①生徒が学び合い、まとめ、考える活動を取り入れ、より深く自ら探究する態度を培うための教材を工夫する。【教務部・教科】 ①ICT 機器やデジタルコンテンツ等を有効活用し、効率的な学力定着を図る。【教務部・進路指導部・教科】 ②授業目標を明確にし、生徒の実態や学習段階に即しながら、挑戦し達成する活動を踏まえた授業改善を行う。【教務部・教科】 ②英検、漢検、商業科検定等、各種資格の取得を推奨し、学習意欲の向上に繋げる。【教科】	①主体的に学び考える力が育成できる活動を取り入れ、教材を工夫できたか。 ①ICT 機器やデジタルコンテンツ等を生徒の学習指導に活用できたか。 ①生徒アンケートによる授業等の評価が上昇したか。 ②生徒の「できた」という実感を伴った授業が行われたか。 ②教職員同士、互いの授業見学を行い、研究を行ったか。 ②各種検定の受検者が増加したか。			
2	[現状] 地域や異校種との連携事業を多く行うようになったことにより、生徒の活動に幅が出てきた。また、多角的な視野を広げるために、探究活動の重要性を認識するようになった。 [課題] ・富士見高校としての探究活動、外部連携、キャリア教育を確立することで、意欲をもって挑戦する機会を充実させる。	①総合的な探究の時間の活動内容や実施の効果 ②地域団体や学校等と連携した教育活動の実施 ③キャリア教育を通じた生徒の進路実現の支援	①生徒が自らの興味・関心に基づいて課題を見つけ、主体的に解決に取り組む学習活動を行う。【校外連携委員会】 ②校外や地域の他者との対話や交流を通して、自己肯定感・有用感、達成感を目的とした活動を工夫する。【校外連携委員会】 ③生い立ちから、3年間の取組、将来の展望を踏まえた自身のキャリア観に基づいた適切な進路選択指導を行う。【進路指導部】 ③個々の進路希望に応じたきめ細かい個別支援を行う。【進路指導部】	①②社会的な課題について学び、発表する機会を設け、実践的な力を身につけることができたか。 ②参加者は増加したか。 ③進路を適切に選択し、実現に向けた活動ができたか。 ③進学・就職ともに個々の進路に応じた個別的な支援が組織的に行われたか。 ③生徒アンケートによる進路指導等の評価が上昇したか。			
3	[現状] 生徒会を中心に、主体的な学校行事の実施に努める。学校 HP の更新が滞っている。創立50年を迎えるにあたり、記念行事の実施に向け委員会を立ち上げた。 [課題] ・生徒会、部活動を充実させる。 ・情報発信を積極的に行い、本校の魅力を伝える。 ・創立50周年記念行事に向けて、式典・記念誌・校内整備等の具体的な計画を決める。	①生徒主体の学校行事、部活動の充実 ②学校 HP 等を活用した、積極的な情報発信と、本校志願者数の増減 ③創立50周年記念事業の各担当からの企画提案の進捗度	①学校行事における、生徒の意見を反映させた協働的な企画・運営を実施する。【生徒指導部】 ①部活動における部員数の減少防止を踏まえた、絶え間ない達成感のある活動を工夫する。 ②生徒と協力した募集活動、広報紙の作成や学校 HP の積極的な更新による広報活動を行う。【入試広報委員会・教務部】 ③仲間や学校の大切さの再確認に寄与する事業の検討を行い、年度内に提案する。【50周年記念事業準備委員会】	①生徒主体の学校行事を実施することができたか。 ①生徒アンケートによる部活動満足度は上昇したか。 ①部員数の減少に歯止めがかかったか。 ②募集活動における参加生徒数はどうか。 ②学校説明会・体験入学・個別相談等の参加者数は増加したか。 ②入学志願者数の増減はどうか。 ③創立50周年記念行事の具体的な提案がなされたか。			

学 校 関 係 者 評 価	
実施日	令和 年 月 日
学校関係者からの意見・要望・評価等	